

## 校友会アンケートの考察

2022,09,27

- 1、「校友会会則」について
- 2、校友会役員を選出方法について

今回の事件に鑑み、前会長による専横組織ができあがった経緯を検証して、組織全体の改革案が提案されている。

主な要点として

- ① 会長選出について透明化を図る。
- ② 副会長、常任委員、委員選定の透明化と役員数の削減を図る。(組織のスリム化)
- ③ 各役員の会長指名の削減、もしくは削除の提案。
- ④ 常任会の役割を抹消も含めての提案
- ⑤ 役員任期の見直し
- ⑥ ジェンダーバランスを考慮
- ⑦ 役員会費の削除

- 3、準会員会費や正会員会費について

会費については、校友会運営として欠かせない資金であるが、将来大学から校友会自体が独立するための提案(金額、会員数の増加等)も多かった。

- ① 正会員を増加させるための年会費の削減の提案と、会員となったときのメリットの提案
- ② 準会員会費は校友会運営資金の主たるものになっているが、将来において学生から徴収することが良しなのか議論が必要である。
- ③ 会費の運用をみせるために収支決算を透明化すべきである。

- 4、都道府県支部に給付している補助費及び特別補助費について
- 5、学部別部会に還付している還付金について

都道府県支部や各学部においては、各々事業活動が異なる事から各支部及び各学部から立場としての意見と提案がなされている。

- ① 各支部には、補助費を多くして欲しい。
- ② 各学部は準会員会費を納入している学生に手厚く援助したい。
- ③ 各団体からの上納金は廃止してもらいたい。
- ④ 都道府県支部や各学部の地方支部部会や桜門部会等おおくの部会があり、正会員費がそれぞれの支部や部会に均等に補助されているか疑問である。

## 6, その他

大学としての今の現状を憂い、新制日本大学として早く再生してもらいたい意見が多くあった。  
林理事長に期待する声が多い。

特筆する事項として、校友会を法人化してはどうかの提案があった。